

社会福祉に関する専門知識・技術を活用することによって社会に貢献しよう！

人間福祉学科では、多様性を尊重したコミュニティづくりのために、地域住民等と連携しながら地域の潜在化したニーズを発見し、支援体制の構築めざす人物を育成すること目的としています。

■人間福祉学科での卒業時点の目標は以下のようなものです。

- ①円滑なコミュニケーション能力の獲得
- ②人と環境に働きかけ課題を発見し、課題克服のために主体的に取り組むことができる能力の獲得
- ③社会福祉に関する専門知識・技術を活用することによって、社会に貢献できる能力の獲得
- ④社会福祉に関する問題を発見、情報を収集・分析し、目標を設定できる能力の獲得
- ⑤明確なビジョンを持ち、現状の枠組みを考察し、現実的な目標を設定できる能力の獲得



4年間の学習

★1年生

ノートテキング、レポート作成等大学での必要な学習スキルについて学びます。また、グループワークで自己覚知、倫理、価値等を考察します。政治・社会・制度の面を含めて広い視点で考えます。

★2年生

約10日間のソーシャルワーク実習で、ソーシャルワーク業務の実際について具体的に理解し、実践的な技術を身に付けます。

★3年生

約1か月間のソーシャルワーク実習で、具体的かつ实际的に理解し実践的な技術を体得します。あわせてソーシャルワーカーに求められる資質、技能、倫理、自己覚知等を深め、実践と理論の一体的な理解を深めます。

★4年生

人と社会の在り方を多角的に考察する力を身につけ、社会福祉に関する専門知識・技術を活用し現状に安住せず堅実かつ柔軟な思考で不断の刷新を図ることができる能力を修得します。



さまざまなプログラム等



■ポタジェ COCOROE プロジェクト

ポタジェ(potager)は、フランス語で家庭菜園という意味です。学生が中心となって、地域の児童施設や障害者施設と一緒に農作業を行い、農業を通じた施設等との交流を実施しています。

■重度訪問介護従業者養成講座

常時支援を必要とする重度の障害者の人をする技術等を得るための講座です。地域の障害者事業者の協力をいただいて開講して修了者は単位認定を受けられます。

■東京アカデミーとのコラボレーション

社会福祉士国家試験支援講座(3年生・4年生で開講)

公務員採用試験支援講座(2年生:一次試験対策・3年生:社会福祉職試験対策)

社会福祉士国家試験新卒合格率

| 第 32 回国家試験 | 第 33 回国家試験 | 第 34 回国家試験 |
|----------------|----------------|----------------|
| 56.0%(14名/25名) | 61.8%(21名/34名) | 57.7%(15名/26名) |

地方公務員の社会福祉専門職などへの就職

| 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 |
|-------|-------|-------|
| 2名 | 5名 | 7名 |

■2022年のニュース 「地域連携学生企画プロジェクト」に応募し、高齢者の地域福祉に関する企画等が採択されました。

学生からのメッセージ



大学生活で、「新しいことに挑戦していく」という目標を立てていたため、達成感を感じています。学生でしか経験できないことを大切にしながら、これからも色々なことに挑戦していこうと思っています。プロジェクトの詳細は学科のブログをご覧ください。